

(様式1)

大仙教施 - 332

令和5年9月19日

文部科学大臣 殿

秋田県大仙市長 老松 博行

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

大仙市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度（1年間）

大仙市教育委員会事務局施設管理課

住所：秋田県大仙市大曲上栄町2番16号

電話：0187-63-1111

(様式2)

### 3. 事後評価の実施

#### (1) 実施時期

毎年6～7月 教育事務の点検・評価に関する外部評価委員会開催  
令和5年8月 教育委員会事務局内部で確認し、評価結果を決定

#### (2) 評価の方法

- ・外部有識者が評価  
教育長の決定により委嘱された外部有識者が評価委員となり、毎年開催している教育事務の点検・評価に関する外部評価委員会において、特に重要と思われる事業について評価し、市議会に報告している。
- ・自己評価の実施  
外部有識者の評価や意見を踏まえて、大仙市教育委員会事務局で自己評価を行った。
- ・市ホームページで公表  
計画期間終了後、施設整備の整備状況を確認し、その結果をホームページで公表した。

### 4. 総合的な所見

施設整備計画で計画していた事業については、実施年度が遅れたもののほぼ計画どおりに整備できた。  
特に、小中学校のトイレ洋式化については、計画的に整備を進めていることに対して、外部有識者からも高い評価を得ることができた。  
今後の施設整備計画においても経年劣化により老朽度の高い学校施設について、緊急性の高いものから順次、大規模改造等を実施する方針で進めていく。

### 5. 各目標の達成状況

#### (1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

学校施設に必要な防災機能について検討の上、優先度の高い高梨小学校の整備を実施した。また、中仙中学校にエレベーターを整備し、バリアフリー化整備が完了した。老朽化が著しい神岡小学校と大曲中学校及び平和中学校のトイレを改修すると同時に、和式トイレから洋式トイレに変更することで市内小中学校のトイレ洋式化率を向上した。学校施設の高圧受電設備で耐用年数を超過していた横堀小学校の高圧受電設備の改修を、計画どおり実施した。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
中仙中学校	(2)	07	大規模改造(障害)	校	R	R3.5～R4.2	R4.2.18		
横堀小学校	(2)	07	大規模改造(法令等)	校	-	R4.1～R4.3	R5.2.13		
神岡小学校	(2)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R4.1～R4.3	R5.2.13		
高梨小学校	(2)	36	防災機能強化	-	-	R4.1～R4.3	R4.11.28		
大曲中学校	(2)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R4.1～R4.3	R5.2.13		
平和中学校	(2)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R4.1～R4.3	R5.2.13		
平和中学校	(2)	07	大規模改造(トイレ)	屋	-	R4.1～R4.3	R5.2.13		